

かけはし

岩国市立錦中学校だより 第10号

令和2年(2020年) 8月26日(水)

<https://www.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/site/nishiki-j/>

【令和2年度 第46回錦中学校体育祭についてお願い】

来る9月12日(土)開催予定の体育祭は、本来であれば、多くの方に参観していただき、生徒の頑張る姿を応援していただきたいのですが、本年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止を第一に考え、参観していただく方を家族のみと限定させていただきます。御理解と御協力をお願いします。

『充実した2学期に』

校長 秋本 泰宏



始業式の様子

今年度は、新型コロナウイルスの影響で例年よりも短い夏休みとなりましたが、ご家庭での生活はいかがだったでしょうか。生徒に終業式で話したように、ご家庭で生徒から何回「ありがとう」の言葉が出たでしょうか。

梅雨明けが例年よりも遅かったにもかかわらず、今年の夏も暑い夏でした。本校がある広瀬は県内最高の気温を記録した日が何度もありました。しかし、暑いことを言い訳にはできません。

9月12日にある体育祭に始まり、2学期は行事の多い学期となります。生徒自身が得意な分野はもちろんのことですが、自分が苦手だなと思っていることにもぜひ挑戦する2学期にしたいと思っています。

さて、充実した2学期となるために、生徒には3つのして欲しいことを始業式で話しました。

- ① 『自分から動く!』 面倒だけどやる、苦しいけどあと一步頑張る...そうやってつかんだものはきっと生徒を成長させます。
- ② 『人のせいにしない』 自分が動いた結果の責任は自分にあります。人はうまくいかないとき、ついつい言い訳をしたくなります。他人や他のもののせいにしてしまいます。しかし、うまくいかなかったのは自分の詰めが甘かったか、自分の力が足りなかったか、準備を怠っていたかです。すべて自分が選んで動き、今の結果となっています。自分の責任です。
- ③ 『仲間を大切にする』 仲間とともに頑張ればこそ、すごいことができます。仲間は悲しみを半分にし、喜びを倍にすると言われます。仲間を大切にするということは、相手の気持ちを考えて、思いやりをもつことです。相手の良さを見つけることです。

二度とない令和2年度の2学期です。一日一日の中でまず自分から動き、人のせいにせず、仲間を大切にして生活することで、充実した2学期となることを願っています。ご家庭でもぜひご協力とご指導をお願いします。

夏休みも頑張りました

例年に比べて今年の夏休みは短く、3週間ほどでした。その夏休み中も、午前中、3年生は課外学習、1、2年生は部活動、そして午後からは体育祭のためのダンスの練習や応援の練習などほとんど毎日登校して頑張っていました。その頑張りが、体育祭に、秋の県体に、そして進路に成果として現れることを信じています！



3年生は午前中学習



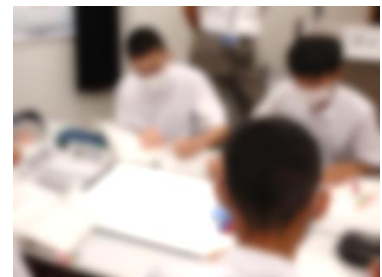
部活動に汗を流す！



ダンスを覚える！

みんなが主役～さりげなく手をさしのべて～

8月21日（金）岩国市教育センターにおいて、岩国市・和木町の各中学校の代表者17名が集まり、岩国・和木いじめ問題子どもサミットが開催されました。本校では2年生のN. A君が出席し、グループ協議等を通して、タイトルに書いた岩国市・和木町全体のいじめ防止スローガン「みんなが主役～さりげなく手をさしのべて～」を策定しました。



グループ協議中のN. A君

体育祭へ向けて環境整備



草刈り機でどんどん草を刈っていく

8月22日（土）に、PTA親子奉仕作業を実施しました。この日は、保護者、地域の方30名近くの方に参加していただき、運動場周辺の草刈りや、運動場の中の草取りや石拾いを実施し、9月12日（土）に開催する体育祭に向けて環境整備を行いました。

連日猛暑が続く中、保護者の方だけでなく地域の方にも参加していただき、生徒とともに汗を流しながら環境整備をすることができました。

ただ環境を整備するだけでなく、中学生が、大人が協力して取り組む姿を直接見ることは、将来自分が大人になったときに何をすべきかを学ぶきっかけにもなったと思います。大変ありがとうございました。

ペットボトルキャップをワクチンに！

回収したペットボトルキャップを再資源化業者へ引き渡し、売却代金を認定NPO法人「世界の子どもにワクチンを 日本委員会」へ寄付する支援事業があります。この活動に賛同し、本校では、環境美化委員会でペットボトルキャップの回収活動を行っています。具体的には、回収されたペットボトルを毎週金曜日の昼休みに洗浄し、定期的に錦総合支所にもっていく活動をしています。

学校の正門近くにペットボトルキャップを回収する箱を設置しています。ご協力いただける方は、近くの中学生に預けるか、学校の正門近くのペットボトルキャップ回収箱に入れてください。ご協力をお願いします。



ペットボトルキャップを洗浄する委員